

事業番号	7	事業名等	文化推進事業（ヴォーカルアンサンブル津山）
仕分け結果	④市が実施（要改善）		担当課 文化振興課

今後の方針	<p>【改善見直し】</p> <p>① 優れた音楽レベルを持ったプロ合唱団として、市民に質の高い音楽を提供することを目的に活動する。</p> <p>② 小編成の活動によって機動性を高め、小中学校の音楽指導や依頼公演など、積極的に事業展開することで市民の認知度アップを図る。</p> <p>③ 他団体との共催事業の手法により、経費の削減を行なう。</p> <p>④ 広報、宣伝活動について、実効性のある方策を研究する。</p> <p>⑤ 第8回音楽祭終了後、事業内容、メンバー構成、経費について全体的な検討を加える。</p>
-------	---

方針策定理由	<p>○ 本市では、「津山交響楽団」、「津山第九を歌う会」などの音楽団体や中学校・高等学校の吹奏楽部、合唱部などが活発に活動を行っており、これらの音楽活動の振興を図るためには、優れた音楽の鑑賞機会の提供や人材の育成支援が重要である。</p> <p>○ 今秋9月開催の「第8回津山国際総合音楽祭」において、プログラム編成上、合唱部門の中心となっている。</p> <p>○ 事業仕分け結果は「要改善」であるが、廃止も含め市の関与の是非に対する意見が多数あった。</p> <p>○ 仕分け評価シートにおける「要改善」の判定理由とコメントの主な内容は次のとおりである。</p> <p>① 事業内容の見直し（活動の内容、経費の精査、メンバー構成）</p> <p>② 市民参画・協働を推進（認知度、PR不足）</p>
--------	--